

## 学生の接種促進 樽商大が給付金

1人2千円

【小樽】小樽商科大は新型コロナウイルスのワクチン接種を促すため、北大で17日から始まる大学接種を受けた学生に、1人当たり2千円の給付金を出すことを決めた。

樽商大の学生は北大で行われる大学接種の対象に加わっており、対象は約2400人。2回目の接種を終えた10月以降に給付する予定だ。会場が離れていることもあり「より多くの学生に接種してもらうには、特

別に背中を押す必要がある」（樽商大総務課）と判断した。

樽商大の同窓会「緑丘会」などが昨年6月、コロナ禍で経済的に困窮した学生の支援に使ってもらおうと樽商大に1500万円を寄付しており、今回はその残額の500万円を財源にする。

穴沢真学長は13日、学生に向け「（ワクチン接種で）後期から対面授業の拡大を目指すことができる。部活やサークル活動などについても制限を緩和する方向に進める」とのメッセージを出した。（宮本夕梨華）